

「聞いてちゃってんしゃい!ふくつ便」



東北に衣類や文具などを送りたいのですが

匿名希望 さん

聞いてちゃってんしゃい!

市広報秘書課
(福岡庁舎)
☎43・8113

● JR福岡駅の前をよく通るのですが、駅に入るバスや車で、すぐ時間がかかるときがあります。バスが入れなくてふさがっていたりして。

利用者にとっての不便を強いることになりません。また、制限を行うことで駅前広場以外の場所での送迎が行われることが予想され、一般の交通に支障をきたす恐れがあります。

福岡駅のロータリーが混雑しないために対策を

匿名希望 さん

聞いてちゃってんしゃい!

● 東日本大震災で被災した皆さんに何かして差し上げたいと思いますが、そんなに多額のお金を寄付することはできません。衣類や文房具、日用品を市役所で集めて、市から被災地へ送っていただけではないでしょうか。今から寒くなると思いますが、衣類など直接送りたくても送りたいと思ってしまうのですが、窓口になっただけではないでしょうか。

在ほとんどの被災地では避難所の閉鎖に伴って、物資の受け入れを一時停止しています。せっかくのお気持ちに対して誠に申し上げにくいのですが、本市といたしましては市民の皆さんからの物資の受け付けについては休止しています。

● JR福岡駅の駅前広場については、一部の工事(さいごう口のシエルトー設置工事)を除き昨年度までに完了し、本年4月より、みやじ口・さいごう口両方の駅前広場の供用を開始しています。

JR福岡駅の駅前広場内の自動車駐車場については、混雑緩和のため利用開始から20分間は無料になるように運用しています。そのような駐車スペースの周知なども行い混雑緩和に努めたいと思いますので、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

● 現在被災地では多くのかたがたのご協力により避難者の自立生活に向けた環境が概ね整い、仮設住宅などへの入居も進んできたことから、大部分の避難所が閉鎖されています。

● 市民の皆さんに広くご協力をお願いをします。ご理解をお願いします。

● 駅周辺の混雑緩和のため、「一般の送迎車両を制限しては」といった趣旨のご意見かと思いますが、公共交通機関の充足度や地域特性などから考えて、一般の送迎車両を制限することは、一部の



▲ JR 福岡駅みやじ口の駅前広場



4か月児健診とブックスタートを体験して

志水 智子 さん

聞いてちゃってんしゃい!

8月にふくとぴあで行われた4か月児健診に参加しました。会場には同じ時期に生まれた赤ちゃんとそのお母さんたちがズラリ。みんなかわいいな目を細めたり、うちの子は小柄かしらとか髪が薄いかしらなど比べてしまったりしました。

昔の絵本は、今見ても色鮮やかでかわいらしく魅力的でした。それらを、かつて私の両親がしてくれたようにわが子に見せていると、受け継がれていく親心を感じます。

さまざまな健康診断から離乳食指導まで関わっている職員のかたたちがとても親切に指導してくださり、充実した健診を受けることができたことを本当に感謝いたします。

広報ふくつ10月号で紹介された「100万回生きたねこ」や「星の王子さま」は、大人のための童話かなと思います。特に「100万回生きたねこ」は、私自身が大切な伴侶に出会うことができたとき、主人公のねこが生き返らなかつたことの意味が分かったような気がしました。そして「いないいないばあ」は、家族の愛情に包まれて生まれたことと、新しい家族であるわが子に巡り合えたことの喜びを感じさせてくれるものになりました。



自由投稿コーナー「聞いてちゃってんしゃい!ふくつ便」では、皆さんからの自由な意見・要望・談話などを投稿・紹介しています。福津市をもっと住みよく、もっと楽しくするためには皆さんの声がとても重要です。皆さんのさまざまな話をお聞かせください。お待ちしております。※誌面の都合により、掲載できないことがあります。

おたより
寄せちゃってんしゃい
(お便りを送ってください)

POST CARD
8 1 1 3 2 9 3
フリガナ
氏名
年齢 歳 性別 男・女
ペンネームまたはイニシャル
住所 〒
電話()

聞いてちゃってんしゃい!
ふくつ便
点線に沿って切り抜き、必要事項を書いて、切手を貼って投稿してください。

お手数ですが50円切手をお貼りください

福津市役所広報秘書課
広報広聴係 行